**差出人:**
**送信日時:** 2025年7月15日火曜日
**宛先:**
**件名:** 西東京三田会通信　2025-7

様

西東京三田会の現会員の方を中心に、会員以外の関係者の方にもお送りしています。
配信停止は最下段からご連絡ください。

# 西 東 京 三 田 会 通 信　(第155号)

**2025―7月**

慶應義塾 西東京三田会の近時状況をお伝えする月刊メールマガジンです。
先月2025年6月に待望の西東京三田会ホームページV-2 がリリース(6月19日)しました。
本通信は前号までとは体裁を変更し、近時～当月15日の当会動向をHP新着情報主体にお伝えします。
本通信は西東京三田会ホームページを見ていただくための呼び水・インビテーションです。

本号は V-1 から V-2 へ移行してからの「通信」としては初号ですが、V-2 は複数人が関与するようになったため現状まだ新規投稿・修正・削除・入れ替え、投稿カテゴリー選択、投稿内容種類等々において試行的状況がみられ、多様性あるポリシーのもと、安定感に欠けているきらいは見受けられますが、暖かく見守っていただきたいものです。

## 1. 活動の予定や報告（ホームページ近時投稿新着情報）

**ホームページ**でご覧ください　‥‥　（＊）は会員限定記事

【今月号はリニューアル移行後の全投稿案件を示します】

- 2025.06.04　(＊)グルメ会　初夏の皇居（旧江戸城）を巡り、天婦羅と蕎麦を味わう会
- 2025.06.07　(＊)グルメ会　[お誘い]サントリービール工場見学と国分寺「がんこ」での食事会
- 2025.06.10　(＊)ASOBO（女子会）上野韻松亭ランチと上杉さん作品鑑賞会

---------- ↑ドッグヤード時の投稿記事　---------- ↓出航後の投稿記事　----------

- 2025.06.19　月次通信　西東京三田会通信第154号
- 2025.06.19　写真・作品クラブ　2025年度写真・作品展のご案内__1
- 2025.06.19　写真・作品クラブ　2025年度写真・作品展のご案内__2
- 2025.06.19　(＊)全体管理者　101ホームページ1__Web会員用
- 2025.06.09　(＊)全体管理者　102ホームページ2__サークル幹事用
- 2025.06.21　写真・作品クラブ　2024年度の展示会
- 2025.06.22　臨時西東京三田会通信（2025.06.21）
- 2025.06.23　(＊)麻雀の会　次回の麻雀の会は8月10日です

- 2025.06.25 (＊)カラオケ会　次回カラオケ会は7月８日です
- 2025.07.01 (＊)会報　会報「ニュースレター37号」
- 2025.07.05 ブルーベリー摘みの会 【参加者募集始めました】
- 2025.07.06 (＊)ブルーベリー摘みの会【参加者募集中】ブルーベリー摘みの会
- 2025.07.07 (＊)グルメ会　ビール工場見学時の待ち合わせ
- 2025.07.07 (＊)グルメ会　分倍河原駅からビール工場行きのバス停まで
- 2025.07.07 (＊)グルメ会　国分寺駅から食事会場まで
- 2025.07.10 (＊)会報　会報「ニュースレター37号」
- 2025.07.13 散策の会　9/20散策の会のご案内

（注）・ 案内情報投稿に関し上記の麻雀会の記事はこれが初期伝達手段となっておりますのでご注意ください
・ 案内情報投稿は、事前にメール配信など別手段で初期伝達したことを伝える投稿としてほしいです
・ 会報は、会員限定でない指定の場所がありますが、会員限定枠に2回同じものが投稿されています
・ ASOBO記事は当初一般新着記事であったものが途中で会員限定枠に修正されています

世界に西東京三田会の活性化の様子を鼓舞し知ってもらう「道具」はできているのにその道具の活用の仕方が社内新聞的狭隘なものになっている現状は、本通信記者は危惧しています

## 2. その他のお知らせ

1. 会員の動向　2025年7月15日現在の状況
前号（4名の新入会者・1名の退会者を報告）後、変動なく会員数は127名です

2. 会員の戸村杏実さんが6月22日行われた都議会議員選挙に立候補していましたが当選は叶いませんでした

## 3. ホームページリニューアルについて （6/21臨時西東京三田会通信に次ぐ第2報）

西東京三田会ホームページがリニューアルされV-2に移行し、
6月22日付で臨時西東京三田会通信「特集　ホームページリニューアル」を配信しています
新サイトの全体管理者からのWeb説明会も数度にわたって開催されています
今回、「通信」記者の立場での、「特集　ホームページリニューアル-2」を付録として付します
（6/22配信メールした上記 -1相当分は、ホームページ「月次通信」に掲載しています）

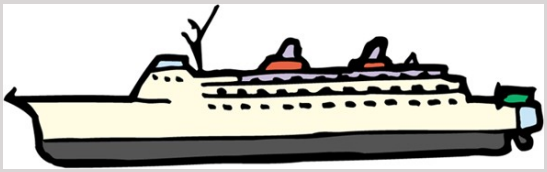
以上

以下付録

西東京三田会通信第155号付録

[臨時]西東京三田会通信 （2025.07.15）

# 特集 - ホームページリニューアル－2



## ホームページは大型クルーズ船

1年のドッグヤードでの建造を経て、
R5年6月港にえい航、ついに大海に向けて出港しました

上層階：備え付けの部屋（会長挨拶、沿革、役員、会則、入会案内）
中層階：追加の備付部屋（お問合せ、リンク集、個人情報保護方針）
平階層：本体（＝投稿記事）部屋（会報、月次通信、サークル記事、全体管理者連絡）
奥階層：二つの鍵のかかった集合部屋（会員限定部屋、アーカイブ部屋）

投稿記事は、限定部屋2部屋、表面本体部屋1部屋（のちに限定部屋に移動）の3室が埋まっただけのガラ空き状態で出航しました （アーカイブ部屋は満室）

## 乗船

備付部屋とアーカイブ部屋はすでに出港時に埋まっています
平階層と奥階層はドッグヤード試験の3室のみ埋まり、あとの大半は「空室」で、
6月19日に進水・出航日となりました、以降少しずつ乗船されています

乗船、次のような客が乗船してきます

① 部屋を確保する ＝ 記事投稿をするため ： これは会員
② 気がかり案件の確認におとずれる ： 会員以外でも内外塾員とか近隣校友会員とか
③ 定期的に部屋周りをすることを習慣としているひと ： お気に入り登録者
④ 誘導されて確かめにくる ＝ 西東京三田会通信含むメールや頒布文書などから
⑤ ふらり立寄り ＝ ネットサーフィンで ： すでにフランス等からのアクセスあり

出航後約1か月、たくさん用意された表面部屋：7室、奥の見えない限定部屋：13室と埋まりましたが、このクルーズ船、この状態でいいのでしょうか、「公開」の意義如何？

## 新サイトについてこれだけのことを知っておこう

**1. 西東京三田会ホームページに求める役割の再確認**

① [名刺]：「西東京三田会」という任意団体を、諸概要コンテンツで紹介
（任意団体の名刺的コンテンツは法人等と違い「活動」が大きな位置を示す）
② [広報]：情報の発信で会内動向、会員間の関係性(動静⇒親近感)を構築する
③ [集客]：会員のみでなく「会」特性を世界に誇示して多くのひとに知ってもらう
④ [人事]：新入会員を誘導する

編集子は、これに⑤[自己実現]を加えたいと思う　下欄参照

## 2. リニューアルされた 「V2.0」 の特徴（V1.0と比較して）

### 2．1　システム面

① 全面公開されていた ⇒ 奥に一部鍵が必要な場所が設けられた

② 投稿情報が記録として蓄積される方式は V1.0 と同じ

### 2．2　運用面

① 単独者による記者・編集者・更新者 ⇒ 複数者が関係して運営される

② 広報ポリシー ： V1.0全面公開 ⇒ 閲覧限定域の設定(投稿者依存)

## 3. V1.0と比較した新サイトについての若干のコメント[今後の動向注視]

### 3．1 会員限定枠制について

① 複数者「会員」になる投稿者の本人証明のためWeb会員登録制は頷ける

② 公開に関し、V1.0の運営は否定された、問題があったのだろうか

③ 投稿情報の閲覧限定は何が根拠にされるのだろうか

④ 個人情報露出関係とすると、内はよくて外はダメという個人情報とは何だろうか

⑤ 新サイトでの個人に関する登録項目は「氏名」「メールアドレス」のみ

⑥ 全会員の上記登録された表はサイト内どこにも存在しない

⑦ セキュリティ関係なら個人情報流出の危険性はない

⑧ 案内などの対象が会員であることと、当該案内の公開対象者は別だ！

　　ー 会員宛てに案内されていることを外部のひとにも知ってもらう ー

　　ー 事前に別手段案内されていない「会員」の閲覧手段をはく奪 ー

（案内は情報希望登録会員宛てが多いが、全会員がWeb会員登録されるまでに至らないと考えられる）

＊ 現時点で近時投稿記事の中に表面に指定部屋がありながら会員限定枠に投稿した記事がある

＊ 現時点までの、一般閲覧可能記事が7本・会員限定記事が13本は編集子は残念と考える

HPは予定案内呼掛け初期手段ではないことと、HPの「公開」、の意義考えたいもの

### 3．2 記事への個人名表記について（是非必要の立場から）

① 会目的の「親睦」「愉しい会」の評価は活性化状況である、何に誰が、が必要

参考：令和4年度活性化状況＝関係会実施28、に60名会員(在籍122)、延べ273名参加【会長として把握】

② 個人名表記により身近な会員の動静知り親近感と自己奮起感に好影響

③ 個人名表記ない記事は風景画のようで空虚、活動感が伝わらない

④ 10年間のV1.0にて表面的苦情に接したことがない（カゲでなにかあったか？）

⑤ むしろ、希望によりイニシャル表記にしたものへの違和感が会員から伝わってきた

⑥ 参画者であることの自己実現、自己史記録としても活用の意義がある

⑦ 塾の「三田評論」「三田ジャーナル」では当たり前の状況である

3．3 運用について

① 複数者投稿は新サイトの目玉、記事投稿は会員に限るのでそのための登録奨励

② 三人になれば三者三様、記事の多様性は評価できるが、

③ 投稿されてもよい事象が投稿されない、逆にある個人が頻繁投稿、如何？

④ 会員限定枠制の考え方が投稿者によって違ってくる可能性　如何？

⑤ Web会員登録をしない会員の方も多いと思われる、会員限定記事離脱、如何？

## 自在に活用し育てていきましょう

**1．自在に活用**

① ブックマークはもうつけて利用してますか

② デバイスはPC・スマホ、両方で閲覧できるようにしてありますか

③ メールや頒布書類などのインビテーションに積極的に対応しましょう

④ メールチェックのように定期的アクセスの習慣づけをしましょう

⑤ 初めのサークル幹事はサークル内の多数の人をサークル幹事にしましょう

⑥ サークル幹事（一人に固定せず）は輪番で行事結果は必ず投稿しましょう

⑦ 会員限定記事はその必要性を熟考したうえで投稿しましょう

⑧ 行事案内記事は、必ず他手段で関係者に連絡してあるものを投稿しましょう

⑨ ”NO IMAGE”は体裁悪い、写真とかPDF極力活用しましょう

**2．「自己実現」手段としての活用はいかがでしょうか**

作品発表　一　俳句、短歌、・・、絵画、写真、・・　本人投稿で著作権問題なし

V1.0の会員活躍カテゴリーで報じていた講演・出版・展覧会案内など本人が行う

経歴・趣味・スキルからのエッセイ、主張、つぶやき、意見・・等々も

会員のfacebookに他の会員に共有したい微笑ましいものをよく見る、それをここへ

① TOKO（投稿会）の提案　⇒　趣旨賛同いただけましたら返信ください

② 同調者3人以上になったらサークル会に昇格

③ 全体管理者にサークル設立とサークル幹事登録依頼

④ 初めのサークル管理者が本提案同調者を全員サークル管理者にする

樋口明朗